

DOOMでのマルチプレイ

マルチプレイとはインターネットを介して世界のDOOMERとプレイすることを言います。DOOMによるマルチプレイは、現代のゲームでは中々見られないスピーディーな展開を楽しむことができます。

- [プレイ方法](#)
- [共通プレイモード](#)
- [はじめる前に](#)

- [フロントエンド](#)

プレイ方法

1. [Zdaemonを使う](#)
一番スタンダードな方法です。
参加人数が多いので、プレイに困ることは少ないでしょう。
2. [SkullTagを使う](#)
Zdaemonのそれよりもスピード性に富んでいます。
また独自のルールや武器など、他のDOOM系とは違った側面があります。
ゲームモードが独特なので、プレイには慣れが必要です。
3. Odamexを使う
残念ながらOdamexの利用者はほとんどいないようです。
週末でもあまりプレイヤーを見かけることはありません。
4. [その他を使う?](#)
サーバーを立てる場合でも細かい設定を必要としないので気軽に扱えます。
他と異なり、相手にグローバルIPを伝える必要があります。

共通プレイモード

- COOP (協力モード)

参加者同士の対戦では無く、協力してゴールを目指す事に主眼を置いたモード。
使われる[WAD](#)も、シングルプレイでは体験できないような数の[モンスター](#)を仲間で乗り越えていくものがよく選ばれます。

- FFA (Free For All)

デスマッチモード。
マップに点在する武器、防具、仕掛けを活用して他の参加者を倒していくモード。
指定Kill数or制限時間により決着します。

1on1 (一対一)

-

自分と相手のみの対戦。

他の参加者がおらず、お互いの腕だけが全てのモード。

FFAと比べると地味で決着が遅いが、緊張感は他のモードよりも高いでしょう。

如何に[コンバットショットガン](#)を上手く使うかによって勝負が決まるケースが多いようです。

- CTF (旗取り)

赤と青とに分かれ相手のチームの旗を自分のチームの旗まで持っていくことが目的。

持ち帰った旗の数が一定量を超えるか、制限時間によって勝敗が決します。

個々の技術よりも、チームとしての連携が必要とされます。

はじめる前に

- よく使われる[WAD](#)は事前に落としておきましょう。
- チャットにて「ru***」などオンラインゲーム用語がよく使われます。
[オンラインゲームで役立つ用語略語](#)を参考にするとよいでしょう。